

世田谷たすけあいネットニュース



発行責任者：世田谷たすけあいネット 代表 大矢和親



世田谷たすけあいネットは人の応援が欲しいとき「手をかして」と気軽に言える、「あったかな地域」づくりをめざしています。平成 16 年 5 月開始以来、高齢者の暮らしの困り事や悩みごとを解決すべく「無料で電話相談」にお応えして、情報の提供やボランティアの出張サポートを行っています。

←奥村さんが参加した見守りボランティア研修

日常生活支援総合事業がスタートします

NPO リンク代表 光岡明子

世田谷区は来年 4 月から「新しい介護予防・日常生活総合支援事業」を本格的に開始しようとしています。この事業により、介護サービス事業者が行う現行サービスの訪問介護・通所介護に加えて、サービス A（区独自基準型）、サービス B（住民参加型）、サービス C（短期集中型）を含めた 4 つのサービスが提供されます。

世田谷区では 27 年度からすでにサービス B を、シルバー人材センターと社会福祉協議会へ委託してモデル事業を行っています。高齢者の困りごとに応じて地域住民ボランティアが訪問して支援する事業です。まだまだ、本格始動とは行かないようですが、28 年度には窓口として、日常生活支援センターが社協内に設置される動きです。

今年度、社協からの協力要請を受けて、たすけあいネットからも 5 人が日常生活支援事業ボランティア要員研修を受講しました。28 年度には、日常生活支援センターにもボランティアを送ろうとしています。

たすけあいネットがこれまで 10 年以上実践してきた「元気な高齢者がちょっと弱った高齢者を支える地域づくり」がいよいよ制度として定着しようとしています。

新たな仕組みづくりに向けて、たすけあいネットが培ってきたノウハウが必要とされています。

たすけあいネットの理念を地域に広げるように、NPO リンクとしても、できる限り支援していきます。



たすけあいネットに共感

退職して古希を迎え、次第に体力の衰えや情緒的不安を感じるようになりました。多分、時間的に余裕があるためと思い、教養「今日用」、教育「今日行」を多くスケジュールに入れることにしました。

3 年前から 5 時起床して、公園のラジオ体操に参加しております。今はその仲間が学校のクラスメートのようで、毎日会わないとお互いに心配します。そのお一人で 93 歳のお宅にお掃除に行っております。息子さんご夫妻に迷惑をかけたくないと思われているようです。

9 月に見守りボランティア研修を受講し、たすけあいネットを知り、たすけあいネットが目指している地域全体にネットワークを広げ見守り活動することは、核家族化の進む今、大事なことと痛感しております。時間と体力のある仲間がお互いたすけあう考えは高齢者がますます多くなる今、必要なことでしょう。具体的計画には課題も多いことですが、皆様と頑張りたいです。

よろしく願いいたします。

ボランティア 奥村美智子

最近の住まいあんしん訪問サービス実績

- 10 月の見守り実績 6 件 訪問 20 回 担当延 9 名
- 11 月の見守り実績 6 件 訪問 22 回 担当延 8 名

最近の相談事例紹介

- セメントを加工して踏み石を作ってほしい⇒素人では困難
- 病院の付き添い⇒都合ついた、と先方よりキャンセル
- 友人の見舞いに病院付き添い願えるか⇒対応可、連絡待ち
- 車椅子でウインドショッピング・コーヒー店などに付き合ってもらえるか⇒詳しいことを連絡待ち
- 介護申請中の男性、買い物とゴミ出しを頼みたい⇒都合ついた、と先方よりキャンセル
- 庭木の枝落としと枝の整理⇒1 名出張

電話相談日：毎週火曜日 10:00~17:00
Tel 6379-1300 Fax 6379-1889

次回ボランティアミーティング 1 月 12 日第 2 火 13:00~
● 相談日以外は留守電へ、こちらから電話します